



宇宙特急便



労基法改正・迫るトラックドライバーの労働時間規制

当たり前だと思っていた事が根底から変わろうとしている。
 ドライバーの長時間労働もそのひとつ。それは積込荷卸の付帯作業、待機等にかかわってくる。
 以前荷主さんに「ドライバーの運転時間は休憩時間だね」とか、待機時、「携帯で呼ぶからそれまで寝ててよ」。ドライバーは自ら好んでコンビニや、道路上に「居る」わけじゃない。日本人は歴史的に物の運送にむちゃくちゃ無頓着過ぎると思う(その典型は太平洋戦争)。物流は経済生活を営むための大切な足腰であるにもかかわらず、だ。我々当事者も、馴れや周りがそうだから仕方ないという諦めの気持ちもあった。
 労基法の改正を機に陸上貨物輸送業界も変化・対応を否応なく迫られる。



ルーキー物流マン紹介 T・I(42)

自分のペースに信念を持っている人だ。

42歳と若いのが、夢よりリアルな感覚を優先する傾向がある。

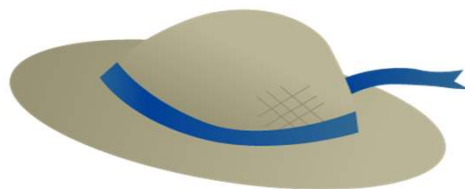
そんな彼が先を見通した上で我社で働くことを選んでくれた。
 父は元大学助教授。

ちょっと酒好き。呑み過ぎには注意じゃヨ。
 平塚市在住(町田市出身)



誕生日おめでとう。

6日 M・S
 9日 T・N
 13日 T・S



二十四節気

7日立秋
 秋の気配を感じる。

23日処暑
 暑さがおさまってくる。

日の出 5:04
 日没 18:55

今月のひとこと

【コロナ禍・災害・事件に思う】
 物語には起承転結がつきものだが、人生には「えっ！こんなところでオレ終わりなの?!」と、「結」がないことが往々にしてある。

